

平成25年度第2回三重県河川整備計画流域委員会 議事要旨

日時:平成26年3月27日(木)10:00~12:00

場所:三重県合同庁舎ビル G301 会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

(1)二級河川志原川水系河川整備計画策定に向けて

志原川水系の概要を説明し、主に次のような意見をいただいた。

- ・工事実施の際は埋蔵文化財調査を行ってほしい。
- ・施行順序を整理し、段階的な整備効果を把握してほしい。
- ・動植物の絶滅危惧種について、工事実施の際は更なる調査を行い、対策を講じてほしい。
- ・地域住民が危険度の現状を把握できるように、工事の進捗状況など情報提供に努めてほしい。
- ・ハード対策では限界があるので、環境保全を念頭に置いてソフト対策にも力を入れてほしい。
- ・今後、土地利用状況をまとめる際には、国土地理院がWEBで公開している土地条件図を利用してはいかがか。
- ・近々レッドデータブックの改定が行われるため、申請時に間に合うのなら資料へ反映してほしい。

(2)二級河川朝明川水系河川整備計画策定に向けて

朝明川水系の概要を説明し、主に次のような意見をいただいた。

- ・中流域の交互砂州を河道掘削する際には、滞筋をスライドダウンするなど工夫が必要である。
- ・工事を実施する際には、事前に重要種の確認をしてほしい。確認できた場合は、将来再生する可能性があることから標本にして保存してほしい。
- ・河道掘削は部分的に行い、水生昆虫の保全に努めてほしい。
- ・河岸の保全に努めてほしい。ブロックで敷き詰めてしまうようなことは避けてほしい。
- ・鳥類の調査内容が河口部に偏っているため、河川内についても充実させてほしい。
- ・河道掘削を行う際は、工区を複数に分割して生態系への影響を抑えてほしい。
- ・環境に配慮した工事の進め方(ロードマップ)を示してほしい。
- ・河道掘削は、生態系への影響が少ない11月から2月など時期を限定して行ってほしい。

4. 閉会